

朝食を食べようプロジェクト ～朝食で、今日がちょっと好きになる～



官民連携食育プラットフォーム朝食プロジェクト参画企業にご協力いただき、民間企業の朝食欠食改善の取組をご紹介します！

株式会社ベルク

「ベジチェック®」で手軽に野菜摂取レベルを測定！

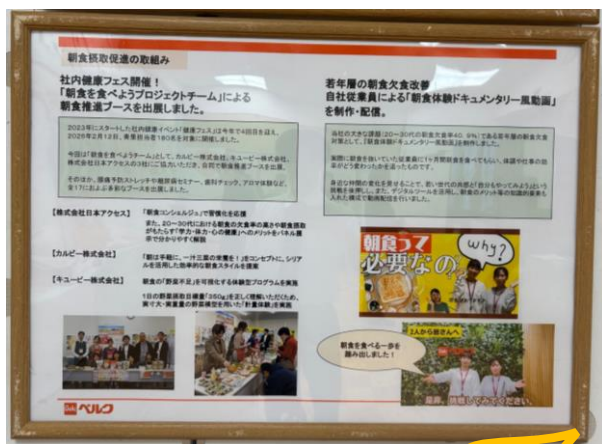
「くらしにベルクの商品で今日がちょっと好きになる」をテーマに、朝食の時間が少し楽しく、前向きになるような取組を紹介しました。



「ベジチェック®」は、手をかざすだけで野菜摂取レベルを手軽に確認できる測定機器です。皮膚に含まれるカロテノイド量を測定し、日頃の野菜摂取状況を数値やグラフで分かりやすく把握することができます。当日は、測定結果についてベルクの担当者から詳しい説明があり、自身の食生活を振り返る良い機会となりました。



展示品には、おにぎりの素やフリーズドライのみそ汁、ヨーグルトや牛乳など、普段の買い物で手に取りやすい商品が並んでいました。



若年層に向けた食育の一環として、「朝食欠食ゼロ」を目指す啓発活動の実施の様子や、従業員による「朝食欠食防止オリジナル動画」を制作・配信する様子をパネルで紹介しました。



株式会社日本アクセス

朝食コンシェルジュ体験&チン！するポテトサラダ作りを紹介！

忙しい毎日でも無理なく朝食をとってもらえるよう、手軽さと栄養バランスの両立を意識した朝食提案の取組を紹介しました。

朝食向上委員会（仮）～食べなくちゃ、じゃなくて。食べてみよっか、朝ごはん。



朝食コンシェルジュは、ライフスタイルや好みに合わせた朝食メニューを診断・提案してくれます。ウェブサイトアクセスし、質問に答えていくだけなので簡単です。当日はチン！するポテトサラダ作りが紹介されました。



社員の健康増進と食品ロス削減を目的に、2025年11月からバナナ配布の社内トライアルを実施。規格外で廃棄予定だったバナナを活用する取組を、パネルで紹介しました。朝食の重要性を啓発しています。



展示品には、電子レンジで簡単に調理できる「チン！する温野菜」や「私のポテトサラダ」などが並び、忙しい朝でも取り入れやすい商品が紹介されていました。



キューピー株式会社

1日分の野菜摂取量「350g」の体感チャレンジ！

日々の食生活を振り返るきっかけに、1日に必要な野菜摂取量「350g」を野菜模型を使って実際に体感いただきました。



1日分の野菜摂取量「350g」を体感してみると、自分が思っていた以上に、1日に必要な野菜の量が多いと気づく方がいます。数字だけで「350g」と言われるよりも、**模型で立体的に確認**することで、食卓のイメージがしやすく、日常の食事にごり取り入れるか具体的に考えるきっかけになった、という感想もいただきました。



パネルでは**朝食をとることのメリット**をイラストや図で分かりやすく紹介しています。社員食堂での朝食提供などの取組も紹介されていました。**サラダや卵料理**など、朝食におすすめのメニュー例も示され、身近な食材で無理なく続けられる工夫が提案されていました。



展示品には、千切りキャベツやそのまま食べられるブロッコリー、マヨネーズ類など、朝食を**無理なく簡単に**作ることをサポートする商品が並んでいました。



カルビー株式会社

忙しい朝に「何か食べたい」と思ったときの選択肢！

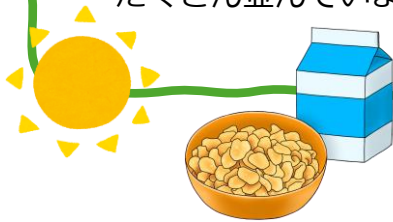
カルビー株式会社の展示では、忙しい朝に「何か食べたい」と思ったときの選択肢として、シリアルやグラノーラなど、朝食に取り入れやすい商品が紹介されていました。



パネルでは多くの取組が紹介されていました。

- ・本社オフィスで従業員向けに「フルグラ」を提供
- ・新入社員の朝食習慣をサポートするために「目覚める仕送り」を贈呈
- ・100年朝食プロジェクトにて「朝食白書」を発行
- ・全国の小学校を対象に、出張授業

フルグラ、マイグラなど、朝食にぴったりの商品がたくさん並んでいました。



月・金曜日のアンケート回答者へのプレゼントで、マイグラを配布していました。

